



2011年3月期  
第2四半期  
決算説明会

---

株式会社 ユナイテッドアローズ

# Contents

## I. 2Q業績概況

P 3 ~ P 13

## II. 重点課題の進捗

P 14 ~ P 16

## III. 質疑応答

※ 資料内の数値は百万円未満を切り捨て表示し、百分率は元データから算出

### 留意事項

当資料の業績予想に関する記述、および客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社の事業をとりまく経済情勢、市場の動向、為替レートなどにかかわる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご了承下さい。

### 表示

UA = ユナイテッドアローズ BY=ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ  
GLR = ユナイテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング  
CH = クロムハーツ  
S.B.U. = Small Business Unit  
(アナザーエディション、ジュエルチェンジズ、オデット エ オディール UA、ドゥロワー、キャス・キッドソン、ジ エアポート ストア UA)  
UAラボ= 時しらず  
ベレニアルUA = 株式会社ベレニアルユナイテッドアローズ



## PL概況 連結

## ・ 増収、営業・経常増益

- ・ 売上総利益率 53.3% 前期比 2.1ポイント改善
- ・ 販管費率 46.9% 前期比 0.1ポイント減 コスト抑制
- ・ 特別損失 会計基準の適用に伴う資産除去債務 921百万、減損損失 319百万

単位:百万円

	連結 2011/3期 2Q 6か月累計				前年同期		修正計画値	
	実績	売上比	前年同期比増減		実績	売上比	修正計画	売上比
			前期比	修正計画比増減 計画比				
売上高	41,387	100.0%	3,191	108.4%	▲ 449	98.9%	38,196	100.0%
売上総利益	22,069	53.3%	2,528	112.9%	149	100.7%	19,541	51.2%
販管費	19,411	46.9%	1,464	108.2%	▲ 487	97.6%	17,946	47.0%
営業利益	2,657	6.4%	1,063	166.7%	636	131.5%	1,594	4.2%
営業外損益	▲ 91	-0.2%	▲ 139	-	▲ 38	-	48	0.1%
経常利益	2,566	6.2%	924	156.3%	598	130.4%	1,642	4.3%
特別損益	▲ 1,206	-2.9%	▲ 1,113	-	124	-	▲ 92	-0.2%
純利益	253	0.6%	▲ 365	40.9%	489	-	618	1.6%

当第2四半期連結累計期間の売上高は、主に単体において、主力事業であるUA、GLR業態を中心に、小売既存店の売上高が回復し、前期比108.4%の413億87百万円と増収となりました。

売上総利益率は、前期比で2.1ポイント改善し、53.3%となりました。

販管費では、売上高・出店の増加に伴う賃借料の増加や主に単体において、自社オンラインサイトの1周年記念販促など積極的な宣伝販促を行なうことで、宣伝販促費が増加しましたが、コスト抑制を行なったことで、前期比108.2%と売上高の伸びを下回りました。

その結果、営業利益は、前期比166.7%の26億57百万円、経常利益は156.3%の25億66百万円と大幅な増益となりました。

また、特別損益では、資産除去債務会計基準の適用に伴い、9億21百万円を特別損失に計上するとともに、店舗の移転、改装、退店に伴う減損損失3億19百万円など、合計13億円を特別損失に計上した結果、当期純利益は40.9%の2億53百万円となりました。

## 参考:PL概況 単体

単位:百万円

	単体 2011/3期 2Q 6か月累計						前年同期		修正計画値	
	実績	売上比	前年同期比増減		修正計画比増減		実績	売上比	修正計画	売上比
			前期比	増減	修正計画比	増減				
売上高	<b>38,843</b>	<b>100.0%</b>	2,608	107.2%	▲ 279	99.3%	36,234	100.0%	39,122	100.0%
売上総利益	<b>20,558</b>	<b>52.9%</b>	2,073	111.2%	60	100.3%	18,484	51.0%	20,498	52.4%
販管費	<b>17,798</b>	<b>45.8%</b>	1,367	108.3%	▲ 336	98.1%	16,430	45.3%	18,134	46.4%
営業利益	<b>2,759</b>	<b>7.1%</b>	706	134.4%	396	116.8%	2,053	5.7%	2,363	6.0%
営業外損益	<b>▲ 59</b>	<b>-0.2%</b>	▲ 129	-	▲ 41	-	69	0.2%	▲ 17	0.0%
経常利益	<b>2,700</b>	<b>7.0%</b>	576	127.2%	354	115.1%	2,123	5.9%	2,345	6.0%
特別損益	<b>▲ 1,231</b>	<b>-3.2%</b>	▲ 1,139	-	44	-	▲ 92	-0.3%	▲ 1,275	-3.3%
純利益	<b>507</b>	<b>1.3%</b>	▲ 659	43.5%	255	201.5%	1,167	3.2%	252	0.6%

単体のPL概況の説明は省略します。



## 単体 売上高概況①

- ・ 小売 前期比 106.0% 通販 前期比 138.3% 新店と既存店の増収効果
- ・ アウトレット 前期比 100.7% アウトレット専用品による盛夏物の品揃え強化
- ・ 単体 修正計画比 99.3% 8、9月の猛暑の影響による、秋物販売動向の遅れ

単位: 百万円

	2011/3期 2Q 6ヶ月累計				
	実績	前期比増減		修正計画比増減	
		前期比	増減	修正計画比	増減
単体売上高	38,843	2,608	107.2%	▲ 279	99.3%
ビジネスユニット計	33,339	2,568	108.3%	▲ 208	99.4%
うち小売	29,133	1,637	106.0%	▲ 137	99.5%
うち通販	3,780	1,047	138.3%	▲ 83	97.8%
アウトレット	5,503	39	100.7%	▲ 71	98.7%

  

既存店前期比			
	売上高	客数	客単価
小売+通販	103.2%	—	—
小売	101.6%	105.6%	96.2%
通販	117.3%	—	—

単体の売上高では、小売売上高が前期比106.0%の291億33百万円となりました。これは、主に新店と小売および通販既存店の増収効果によるものです。小売既存店では、主力業態であるUA、GLR業態において、無駄な仕入品を減らし、買いやすい価格帯のMDを強化するなど、MDバランスが適正化したことに伴い、小売既存店の買上客数が前期比105.6%と増加しました。

通販売上高は、前期比138.3%の37億80百万円となりました。これは、主に昨年9月にオープンした自社オンラインサイトの増収や「アマゾン」などへの新規出店、「ゾゾタウン」などの既存サイトの増収効果によるものです。

アウトレット売上高は、前期比 100.7%の55億03百万円となりました。第1四半期ではアウトレット在庫が過少となったことで、前年を下回り推移しましたが、第2四半期ではアウトレット専用品により盛夏物の品揃えを強化したことにより、堅調に推移しました。

修正計画比では、8、9月の猛暑の影響により、全チャネルにおいてアウターなどの秋物の販売動向に遅れが生じたことにより、見込みを下回りました。





























